

「山口市地域福祉計画・山口市地域福祉活動計画」を策定するための

# 地域福祉 アンケート

山口市の地域福祉を進めるうえで大切なアンケートです  
あなたも山口市のこれからの地域福祉のまちづくりに、ぜひご参加ください



市民の皆様方には、平素から市政の推進、また、社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

私たちの地域には、一人暮らしの高齢者や障がいをお持ちの方、子育て中のご家族など、安定し、自立した生活を送るために、何らかの支えを必要としている人がいます。

「地域福祉」とは、こうした方々をはじめ、誰もが住み慣れた地域で、すこやかに安心して日常生活を営み、その人らしい心豊かな人生を送ることができるよう、地域のみんで支え合うまちづくりを目指すことであり、それを実現するための仕組みづくりとして、この「山口市地域福祉計画・山口市地域福祉活動計画」を策定しています。

このアンケートは、市民の皆様には、日常生活や地域のことなど、ごく身近なことからや今大切なこと、必要なことについて率直なご意見をおうかがいし、今後、計画の策定にあたっての基礎資料とするため実施するものです。

お忙しいところ設問数も多くお手数をおかけしますが、ぜひご協力いただきますよう、よろしくお願ひします。

令和 4年 2月

山口市・山口市社会福祉協議会

## ご記入にあたってのお願い

- ・このアンケートは、令和4年2月9日現在、市内にお住まいの18歳以上の方約4,000人を無作為に選ばせていただき実施しております。ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。
- ・この調査は、できるだけ封筒のあて名の方ご本人にご回答をお願いします。  
事情によりご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
- ・ご記入にあたっては、設問の中にお示しする数だけ、番号に○印をつけてください。
- ・この調査票は、**3月18日(金)**までに同封の返信用封筒に入れてご投函ください。  
※ 返信用封筒は、切手を貼る必要はありません。また、記載されているバーコードは、日本郵便(株)で処理するためのものであり、個人を特定するものではありません。
- ・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

## 【お問合せ先】

山口市健康福祉部地域福祉課

TEL 083-934-2790

FAX 083-934-5087

Eメール t-fukushi@city.yamaguchi.lg.jp

山口市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL 083-924-0543

FAX 083-924-1398

Eメール yama-t@yshakyo.or.jp

裏面に「計画」についての説明を掲載しています

## 地域福祉計画・地域福祉活動計画とは

「地域福祉計画」とは、社会福祉法に基づき市町村が定める計画であり、地域福祉推進の主体である地域住民や福祉関係団体等から参加を得て、地域福祉の政策や制度などを充実させながら、地域福祉を推進していくための仕組みや体制づくりのために策定する計画のことです。

また、「地域福祉活動計画」とは、住民の立場から地域福祉を推進していくため、地域の生活課題を明らかにし、その解決に向けた民間の自主的な活動や行動のあり方について、社会福祉法人である社会福祉協議会が策定する計画のことであり、みんながふれあい、笑顔で支え合う地域づくりをめざして、住民参加のもと、地域の実情を生かした創意工夫あふれる地域福祉活動を進めています。

## 山口市における取り組み

どちらの計画も、地域福祉の推進を目指すことや、住民の参加を得て策定を進めていくことが共通していることから、お互いの計画の内容や事業等を共有、また、整合性を図りながら、相互に連携することが重要になります。

このため、山口市と山口市社会福祉協議会はお互いに協力・連携しながら、平成30年3月にそれぞれの計画を盛り込んだ一体的な計画として「山口市地域福祉計画・山口市地域福祉活動計画」を策定し、地域福祉を推進してきたところです。

(計画期間:平成30年度～令和4年度)

## 次期計画の策定に向けて

令和5年3月に現行計画の計画期間が終了することから、引き続き次期計画を一体的に策定することとしています。

次期計画の策定にあたっては、市民の皆様の中からお願いした地域福祉推進協議会委員を中心に、こうしたアンケート調査をはじめ、多くの方々から意見を聴きながら、市民、行政、社協が協働して取り組むこととしています。

(次期計画の計画期間:令和5年度～)

計画の詳しい内容は市ホームページの「地域福祉計画策定中」をご覧ください  
(<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>)

## 協働による福祉のまちづくり



それでは、アンケートへの回答をお願いします



問7 あなたは、山口市でずっと暮らしてこられましたか。  
※この問の山口市は、現在の山口市としてお答え下さい。  
例：旧阿東町から旧山口市に転居した場合、回答は「1」になります。

1. 山口市生まれで、ずっと山口市で暮らしている
2. 山口市外の生まれだが、子どもの時からずっと住んでいる
3. 山口市外の生まれだが、転居してきた
4. 山口市外の生まれだが、結婚をきっかけに転居してきた
5. 学校や就職で2年以上山口市外に出たが、山口市に戻ってきた(Uターンしてきた)
6. その他( )

問8 あなたの家族構成は、次のどれになりますか。

1. 一人暮らし
2. あなたと配偶者のみ
3. 二世世代家族(あなたが親世代)
4. 二世世代家族(あなたが子世代)
5. 三世世代家族(あなたが一番上の世代)
6. 三世世代家族(あなたがまん中の世代)
7. 三世世代家族(あなたが一番下の世代)
8. その他( )

問9 あなたには、小学校に入る前の年齢のお子さんがいらっしゃいますか。

1. いる
2. いない

問10 あなたは、65歳以上の方と同居されていますか。

1. している
2. していない

問11 あなたの健康状態はいかがですか。

1. 非常に健康だと思う
2. 健康な方だと思う
3. どちらともいえない
4. あまり健康ではない
5. 健康ではない

問12 あなたは、現在の暮らしの状況を経済的にどう感じていますか。

1. ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. 普通
4. やや苦しい
5. 苦しい

問13 あなたは、家族に対して介護や手のかかるお世話をおこなったことがありますか。

1. 現在している
2. 過去にしたことがある
3. したことがない

問14 あなたは、「地域」という言葉を聞いたとき、最初に思い浮かべる「地域」の範囲は次のどれになりますか。

1. 山口市全域
2. 山口、小郡、秋穂、阿知須、徳地、阿東の各地域
3. 各地域交流センター
4. 小学校区
5. 町内会・自治会
6. 班・組
7. その他(具体的に )

問15 あなたは、地域の支え合い活動(ご近所で困ったときに協力し合ったり、助け合ったりすること)を進めることを考えたときに、最初に思い浮かべる地域の範囲は次のどれになりますか。

1. 山口市全域
2. 山口、小郡、秋穂、阿知須、徳地、阿東の各地域
3. 各地域交流センター
4. 小学校区
5. 町内会・自治会
6. 班・組
7. その他(具体的に )

## 地域での生活について、おうかがいします

問16 あなたは、隣近所の方とどの程度のお付き合いをしていますか。

1. いつも親しくつき合っている隣近所の人がいる
2. 留守にするときには、用が頼める隣近所の人がいる
3. 顔を合わせればあいさつする程度の付き合いしかない
4. 隣近所の人顔は知っているが、声をかけたことはほとんどない
5. 隣近所の人ほとんど顔も知らない
6. その他( )

問17 あなたは、新型コロナウイルス感染症拡大以降、町内の行事や活動に参加されていますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 参加していない

問18 今後、あなたは、町内や地域内のどのような行事や活動に参加したいと思われますか。  
(○はいくつでも)

1. 町内のお祭りや運動会などの行事
2. 空き缶の回収や清掃などの環境美化活動
3. 福祉施設への訪問などの福祉活動
4. 子ども会や老人クラブなど地域内での団体活動や行事
5. 趣味やスポーツなどのサークルでの活動
6. 地域交流センターなどの市の施設の教室や行事
7. その他( )
8. 特に何もしたくない

問19 あなたは、近所の子どもたちに気を配ったり、声をかけたりすることがありますか。

1. 頻繁にしている
2. 時々している
3. あまりしていない
4. まったくしていない

問20 あなたは、住んでいる地域の生活環境について、どう思われますか。(各項目○はひとつ)  
 ※ここでいう地域とは、現在お住まいの問5に示した市内29地域としてお考えください。

項目	良い	まあ良い	やや悪い	悪い
・交通手段	1	2	3	4
・買い物の便利さ	1	2	3	4
・病院や薬局が近くにあること	1	2	3	4
・教育機関が多い	1	2	3	4
・趣味やスポーツ・文化を楽しむ機会	1	2	3	4
・老人ホームや介護施設などの充実	1	2	3	4
・子どもを育てる環境	1	2	3	4
・全体的にみた地域の住み心地	1	2	3	4

問21 あなたは、次のような考えについて、どのようにお考えですか。(各項目○はひとつ)  
 ※ここでいう地域とは、現在お住まいの問5に示した市内29地域としてお考えください。

項目	そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
・住んでいる地域が好きだ	1	2	3	4
・地域のまとまりは良いほうだ	1	2	3	4
・地域のために何か役に立ちたい	1	2	3	4
・近所付き合いは面倒だと思う	1	2	3	4
・お年寄りにとって住みやすい地域だ	1	2	3	4
・障がいのある方にとって住みやすい地域だ	1	2	3	4
・生活の場としてだんだん良くなる地域だ	1	2	3	4
・生きがいがある	1	2	3	4
・いまの生活に満足している	1	2	3	4
・子どもや孫にも、山口市に住んで欲しい	1	2	3	4
・今後も山口市に住み続けたい	1	2	3	4

問22 新型コロナウイルス感染症拡大以降、全体としてあなたの暮らしはどう変化しましたか。

1. 悪くなった
2. どちらかといえば悪くなった
3. 変わらない
4. どちらかといえば良くなった
5. 良くなった
6. わからない

問23 あなたには、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う不安や悩みごとがありましたか。

1. あった → 付問23-1へ
2. なかった → 問24へ

付問23-1 問23で「1.あつた」と回答した方にお尋ねします。その不安や悩みごとを誰に相談しましたか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 家族や親せき
2. 友人や先輩、知人
3. 職場の上司、同僚
4. 近所の人
5. かかりつけの医者
6. ボランティア、ボランティア団体
7. 行政(県や市の相談機関)
8. 市社協(市社会福祉協議会、地区社会福祉協議会)
9. 事業所等(居宅介護支援事業所、相談支援事業所、福祉施設等)
10. 民生委員・児童委員
11. 福祉員
12. 相談できる相手がいなかった
13. その他( )

## ボランティア活動や社会福祉協議会などについて、おうかがいします

問24 あなたは、お年寄りの話し相手や介護、障がい者の手助けや手話、点訳などの福祉関係のボランティア活動に参加してみたいと思いますか。

1. すでに参加している
2. ぜひ参加してみたい
3. きっかけがあれば、参加してみたい
4. 興味や関心がない (1と答えた方 ⇒ 問25へ)
5. わからない (2～5と答えた方 ⇒ 付問24-1へ)

付問24-1 問24で「2～5」と答えられた方にお聞きます。現在、問24のような活動をされていない原因や理由がございませうか。(○はいくつでも)

1. 仕事や家事が忙しい
2. 小さな子どもや介護を必要とする家族がいる
3. 健康に自信がない
4. 身近に活動グループや仲間がないなど、参加のきっかけがつかめない
5. 興味の持てる活動が少ない
6. 情報がない・少ない
7. そのような活動は本来行政がやるべきものだと思う
8. その他( )

問25 あなたは、「山口市社会福祉協議会」をご存知ですか。

1. 名前も活動内容もほとんど知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない
3. 名前も活動内容も知らない

(1または2と答えた方 ⇒ 付問25-1、付問25-2へ)

(3と答えた方 ⇒ 問26へ)

付問25-1 問25で「1」または「2」と答えられた方にお聞きます。山口市社会福祉協議会は今後どのような活動に重点をおいて活動を進めるべきだと思いますか。

(○は3つまで ※1つでも2つでも構いません。)

1. 地域でのふれあい・助け合いを進める活動  
(例示)ふれあい・いきいきサロン、小地区友愛訪問(見守り訪問)活動など
2. 在宅で健やかに生活することを支援する活動  
(例示)車いす等の福祉機器貸出事業、介護保険事業など
3. 生活や福祉に関わる相談活動  
(例示)心配ごと相談事業、成年後見制度利用援助事業、地域福祉権利擁護事業など
4. ボランティアの皆さんを応援する活動  
(例示)ボランティアの相談・養成・連絡調整・登録・紹介など
5. 児童・生徒・学生・社会人の皆さんの福祉体験を応援する活動  
(例示)車いす体験、高齢者擬似体験、手話体験など
6. 福祉情報を皆さんに広く伝える活動  
(例示)広報紙『こちら社協です』の発行など
7. 経済的に困っている方の生活費用等を貸付する活動  
(例示)生活福祉資金等各種貸付事業など
8. 福祉活動の財源を募集し、地域の福祉活動に配分する活動  
(例示)共同募金・歳末たすけあい募金、寄付金・寄付物品の受付など
9. 災害時ボランティア活動
10. その他( )

付問25-2 問25で「1」または「2」と答えられた方にお聞きます。今後、山口市社会福祉協議会に進めてほしい活動がございましたら、ご自由にご記入ください。

[ ]



問26 あなたは、2カ月に1回(奇数月)市内の各世帯へお配りしている山口市社会福祉協議会の  
広報紙「こちら社協です」をご存知ですか。

1. 知っており、どの記事もよく読んでいる
2. 知っているが、興味がある記事だけを読んでいる
3. 知っているが、ほとんど読んでいない
4. 知らない

問27 小地域ごとに「地区社会福祉協議会」という団体があります。あなたは、ご自分の地域の  
「〇〇地区社会福祉協議会」をご存知ですか。

1. 名前も活動内容もほとんど知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない
3. 名前も活動内容も知らない

(1または2と答えた方 ⇒ 付問27-1へ)

(3と答えた方 ⇒ 問28へ)

付問27-1 問27で「1」または「2」と答えられた方にお聞きします。〇〇地区社会福祉協議会は、今後どの  
ような活動に重点をおいて活動を進めるべきだと思われるか。  
(〇は3つまで ※1つでも2つでも構いません。)

1. 地域でのふれあい・助け合いを進める活動  
(例示)地区敬老会、ふれあい・いきいきサロン、災害時の対応、小地域友愛訪問(見守り訪問)活動、  
給食サービスなど
2. 在宅で健やかに生活することを支援する活動  
(例示)車いす等福祉機器貸出、買い物やゴミ出しの支援など
3. 生活や福祉に関わる相談活動  
(例示)心配ごと相談など
4. ボランティアの皆さんを応援する活動  
(例示)ボランティア養成講座、住民向け福祉講座など
5. 児童・生徒・学生・社会人の皆さんの福祉体験を応援する活動  
(例示)車いす体験など
6. 福祉情報を皆さんに広く伝える活動  
(例示)地区社協だよりの発行など
7. 福祉活動の財源を募集し、地域の福祉活動に配分する活動  
(例示)共同募金など
8. その他( )

問28 あなたは、「民生委員・児童委員」について、どの程度ご存知ですか。

1. 民生委員・児童委員という名称も、その活動内容も知っている
2. 民生委員・児童委員という名称は知っているが、その活動内容はよく知らない
3. 民生委員・児童委員という名称も、その活動内容も知らない

(1または2と答えた方 ⇒ 付問28-1へ)

(3と答えた方 ⇒ 問29へ)

付問28-1 問28で「1」または「2」と答えられた方にお聞きます。あなたは、ご自分の区域を担当されている「民生委員・児童委員」の方をご存知ですか。

1. 知っている
2. 知らない

問29 あなたは、「福祉員」について、どの程度ご存知ですか。

1. 福祉員という名称も、その活動内容も知っている
2. 福祉員という名称は知っているが、その活動内容はよく知らない
3. 福祉員という名称も、その活動内容も知らない

(1または2と答えた方 ⇒ 付問29-1へ)

(3と答えた方 ⇒ 問30へ)

付問29-1 問29で「1」または「2」と答えられた方にお聞きます。あなたは、ご自分の区域を担当されている「福祉員」の方をご存知ですか。

1. 知っている
2. 知らない

## 保健福祉に関するご意見などについて、おうかがいします

問30 あなたは現在、介護保険、保育所、定期健康診断などの福祉や保健の各種サービスを利用されていますか。

1. 頻繁に利用している
2. たまに利用している
3. ほとんど利用していない
4. 全く利用していない
5. どんなサービスがあるか分からない
6. その他( )

(1または2と答えた方 ⇒ 付問30-1へ)

(3~6と答えた方 ⇒ 問31へ)

付問30-1 問30で「1」または「2」と答えられた方にお聞きます。あなたはこれまでに、こうした福祉や保健のサービスの利用について、どなたかに相談されたことがありますか。

1. ある ( ⇒ 付問30-2へ)
2. ない ( ⇒ 問31へ)

付問30-2 付問30-1で「1. ある」と答えられた方にお聞きします。  
それは誰に相談をされましたか。また、相談されたときの満足度はいかがでしたか。

項目	満足	まあ満足	やや不満	不満
1. 家族や親戚	1	2	3	4
2. 友人や先輩、知人	1	2	3	4
3. 近所の人	1	2	3	4
4. かかりつけの医者	1	2	3	4
5. ボランティア、ボランティア団体	1	2	3	4
6. 行政	1	2	3	4
7. 民生委員・児童委員	1	2	3	4
8. 山口市社会福祉協議会	1	2	3	4
9. 地区社会福祉協議会	1	2	3	4
10. 福祉員	1	2	3	4
11. その他( )	1	2	3	4

問31 あなたは、山口市で障がいがある人への理解が深まってきていると思いますか。

1. そう思う            2. どちらかといえば、そう思う  
3. どちらとも思わない   4. どちらかといえば、そう思わない   5. そう思わない

問32 今まで、あなたやご家族の方で、身体上の理由から施設や交通機関の利用を断られたり、制限されたり、自主的に遠慮されたことがありますか。

1. ある ( ⇒ 付問32-1へ)  
2. ない ( ⇒ 問33へ)

付問32-1 問32で「1. ある」と答えられた方にお聞きします。どういう施設や交通機関でそういうことがありましたか。(○はいくつでも)

1. レストラン、食堂などの飲食店  
2. デパート、商店などの商業施設  
3. 遊園地、遊技場、映画館、プールなどの娯楽施設  
4. ホテル、旅館などの宿泊施設  
5. 公園、運動場などのスポーツ施設  
6. 図書館、博物館、地域交流センターなどの文化、公共施設  
7. 学校、幼稚園、保育所、児童クラブなど  
8. 鉄道、バス、タクシーなど  
9. その他( )

問33 あなたは、日常生活を送る上でだれかの援助が必要なとき、家族などにみてもらう以外に次のどれを重視しますか。

1. 隣近所で互いに助け合う
2. ボランティアに支援してもらう
3. 公的なサービスを利用する(介護保険等)
4. 公益団体、民間団体等のサービスを利用する
5. 他人の援助は受けない
6. その他( )
7. わからない

問34 あなたは、ご自分の老後の生活について、何か不安を感じていますか。

1. 不安を感じる
  2. 少し不安を感じる
  3. あまり不安は感じない
  4. 不安は感じない
  5. 考えたことがない
- (1または2と答えた方 ⇒ 付問34-1へ)
- (3~5と答えた方 ⇒ 問35へ)

付問34-1 問34で「1」または「2」と答えられた方にお聞きします。どういった点に不安を感じていますか。(○は3つまで ※1つでも2つでも構いません。)

1. 生活費のこと
2. 健康・からだのこと
3. 日頃の維持管理、家の中に段差があるなど、住まいのこと
4. 家族のこと
5. 老後をみてくれる人がいないこと
6. 近所の人や、友人、知人との関係
7. 時代の変化についていけないこと
8. 社会福祉の質や量が低下するのではないかということ
9. 配偶者(夫または妻)に先立たれたときのこと
10. 土地や家などの相続のこと
11. 交通の便が悪いこと
12. 買い物がしにくくなること
13. ゴミ出しがしにくくなること
14. その他(具体的に: )

問35 あなたは、老人ホームなどの福祉施設で生活することに抵抗がありますか。

1. 抵抗がある
2. やや抵抗がある
3. あまり抵抗はない
4. 抵抗はない
5. わからない

問36 あなたは、ホームヘルパーや入浴サービスなどの在宅福祉サービスを利用することに抵抗がありますか。

1. 抵抗がある
2. やや抵抗がある
3. あまり抵抗はない
4. 抵抗はない
5. わからない

## おわりに、地域福祉について、おうかがいします

問37 ともに助け合い、支え合う地域づくりを推進するために、あなたご自身の役割として、何が重要だとお考えですか。(各項目○はひとつ)

項目	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
1. 隣近所との密接な関係を持つ	1	2	3	4
2. 地域内でのボランティア活動に積極的に参加する	1	2	3	4
3. 地域内での趣味を活かした交流活動に積極的に参加する	1	2	3	4
4. 多様な価値観の中でお互いを尊重し合う	1	2	3	4
5. 地域の課題を自分に当てはめ、共有し合う	1	2	3	4
6. その他( )				

問38 ともに助け合い、支え合う地域づくりを推進するため、あなたは社会福祉協議会や施設などの社会福祉法人にどのような役割を求めますか。  
(○は3つまで ※1つでも2つでも構いません。)

1. 活動内容を積極的にアピールする
2. 専門職員などの人材の確保、育成に努める
3. サービスの質の向上に努める
4. 地域に開かれたサービスを行い、地域との密接な連携を図る
5. 気軽にサービスが利用できるように努める
6. 住民からの信頼の確保に努める
7. 利用しやすい施設などの充実を図る
8. その他( )

問39 ともに助け合い、支え合う地域づくりを推進するため、あなたは行政にどのような役割を求めますか。(○は3つまで ※1つでも2つでも構いません。)

1. 福祉活動の意義と重要性をもっとお知らせする
2. ボランティア活動などを行う拠点の場を確保する
3. 福祉活動への資金的な支援をもっと行う
4. 個人の趣味や活動を活かせる場所をもっと提供する
5. 地域で活躍されている皆さんの連携のお手伝いをする
6. 福祉活動に携わる人の育成をする
7. 福祉活動への相談、支援のしくみを充実していく
8. 困っている人と、助けることのできる人をとりもつ仕組みづくりや情報の提供をする
9. 学校教育や社会教育での福祉教育を充実していく
10. 地域における福祉サービスの向上を図る
11. その他( )

問40 最後におうかがいします。何でも結構です。ともに助け合い、支え合う地域づくりについて、ご提言がございましたら自由にご記入ください。

（空欄）

多数の質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。  
同封の返信用封筒に入れていただき、切手を貼らずに、3月18日(金)までに郵便ポストへの投函をお願いします。